

美術は語る 木村泰司の西洋美術史

講師 西洋美術史家 木村 泰司

美術鑑賞をより楽しむために、まずは個人の主観を省き、自分の好き・嫌いで鑑賞することを止めてみましょう。何が美しいのかを学ぶことが出来るのが美術史であり、そしてそれが美術史の楽しさでもあります。それぞれの時代のエッセンスを吸収し、造形化したものが美術です。美術史を通じて美の規範を学び、それぞれの時代背景を知ることによって、建築、絵画、そして彫刻は、様々なことを私たちに語り掛けてくれるようになるのです。(講師記)



©高木昭仁

※各回テーマは裏面をご覧ください。(都合により変更する場合があります。ご了承ください。)

2017年4月開講。おおよそ2年かけて全8期を予定しています。

お申し込みは1期(3ヵ月)ごとに承ります。途中受講も可能です。

■日 時 2017年4月15日、5月20日、6月17日

第3土曜 15:30~17:00

■受講料 4~6月(3回) 9,720円

入会が必要です。(入会金は税別5,000円。70歳以上は無料、証明書が必要です)

■場所 ルミネ横浜8階(横浜駅東口)

〈講師紹介〉きむら・たいじ 1966年生まれ。カリフォルニア大学バークレー校で美術史学士号を取得後、ロンドンのサザビーズの美術教養講座にてWORKS OF ART修了。ロンドンでは、歴史的なアート、インテリア、食器等本物に触れながら学ぶ。知識だけでなく、エスプリを大切に、全国各地での講演会、セミナー、イベントは新しい美術史界のエンターテイナーとして評判をよんでいる。

著書に『名画の言い分』『巨匠たちの迷宮』『印象派という革命』(以上集英社)、『謎解き西洋絵画』(洋泉社)、『美女たちの西洋美術史』(光文社新書)、『名画は嘘をつく』『名画は嘘をつく2』(ビジュアルだいわ文庫)ほか、エッセーの執筆などで活躍中。

※受講者が一定数に達しない場合、やむを得ず講座を中止にする場合がございます。

※個人情報、受講連絡や各種お知らせ、講座企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター | 横浜
朝日JTB・交流文化塾

お申し込み
お問い合わせ

045-453-1122

〒220-0011 横浜市西区高島2-16-1 ルミネ横浜8階
<http://www.asahiculture.jp/yokohama>

【各期のテーマ】

第1期 (2017年4月-6月)

1. ギリシャ美術と古典主義
2. エトルリア美術とローマ美術
3. 初期キリスト教美術とロマネスク美術

第2期 (2017年7月-9月)

4. ゴシック美術と国際ゴシック様式
5. 初期ネーデルラント絵画
6. 北方ルネサンスとフォンテーヌブロー派

第3期 (2017年10月-12月)

7. イタリア初期ルネサンス美術
8. イタリア盛期ルネサンス美術
9. ヴェネチア派とマニエリスム

第4期 (2018年1-3月)

10. イタリア・バロック美術
11. スペイン・バロック美術
12. フランドル・バロック美術

第5期 (2018年4-6月)

13. 17世紀オランダ絵画の黄金時代・前編
14. 17世紀オランダ絵画の黄金時代・後編
15. 18世紀ヨーロッパ美術の行方
(18世紀ヴェネツィア派、ゴヤ、新古典主義)

第6期 (2018年7-9月)

16. 17世紀フランス古典主義・前編
17. 17世紀フランス古典主義・後編
18. 18世紀フランス・ロココ美術

第7期 (2018年10-12月)

19. 永遠のヴェルサイユ：ルイ14世時代
20. 永遠のヴェルサイユ：ルイ15世時代
21. 永遠のヴェルサイユ：ルイ16世時代

第8期 (2019年1-3月)

22. 19世紀フランス絵画 (新古典主義とロマン主義)
23. 18世紀イギリス美術史 (スチュワート朝からジョージ王朝へ)
24. 19世紀イギリス美術史 (ヴィクトリア朝からエドワード朝へ)